



# MaxValu

第13期 中間報告書

2014.3.1~2014.8.31



マックスバリュ九州株式会社

証券コード：3171

# より信頼される企業を目指して

## 経営理念

- 1 お客さま第一に徹して、お客さまの喜びを私たちの喜びとします。
- 2 お客さまにとって価値ある商品とサービスを提供します。
- 3 信頼される企業市民として地域社会に環境保全・社会貢献活動を行います。
- 4 従業員を尊重し、成果に対して正当な評価をして働き甲斐のある職場の実現をします。
- 5 常に絶えざる革新に挑戦し、高い生産性と収益性を実現します。



## 株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、政府の経済対策により景気の緩やかな回復が見られるものの、4月に行われた消費税増税による消費者の購買意欲の低下、消費者の低価格志向、少子高齢化によるマーケットの縮小、異業種の食品市場への参入拡大による厳しい価格競争等、当社グループ(当社及び連結子会社)を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

当社グループはこのような経営環境の中、「九州のスーパーマーケット事業のリーディングカンパニーへ」というスローガンのもと、既存店舗の活性化、また、更なる成長と熾烈な競争に打ち勝つ収益構造の改革に取り組んでまいりました。

成長の要となる新規店舗として、7月にマックスバリュエクスプレス松木店(鹿児島県)を開店しました。また、12店舗の既存店活性化を実施し、売上高及び営業利益の向上を図りました。

営業面におきましては、既存店活性化による商品構成の見直し及び4月度に1ヶ月間にわたるWAONポイント増量セール等を実施し、消費税増税後の売上高拡大を図りました。また、商品面におきましてはお客さまのライフスタイルの変化に対応した冷凍食品等の簡便商材の展開拡大等の取り組みを実施いたしました。これらの取り組みにより買上点数及び来店客数のアップを図り、売上高及び売上総利益の拡大を図りましたが、7月から8月にかけての天候不順等により売上高が伸び悩みました。また、売上総利益率においても一部商品の価格据え置き措置等の影響により、計画より0.4ポイントの低下となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、電気料金の更なる値上げ及び消費税増税に伴う一時的な経費の発生



マックスバリュ九州株式会社  
代表取締役社長

佐々木 勉  
Tsutomu Sasaki

がありましたが、店舗維持に係るメンテナンス費用等の固定的なもの見直しによるコスト削減を図りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高72,377百万円(対前年同四半期比105.2%)、営業利益508百万円(対前年同四半期比58.9%)、経常利益522百万円(対前年同四半期比60.2%)、四半期純利益244百万円(対前年同四半期比71.2%)となりました。

当社グループは今後も引き続き、お客さまの視点に立った改革を実行し、地域のお客さまに広くご支持いただける企業を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2014年10月



## 戦略的改装の推進

既存店舗の競争力を維持するために、引き続き積極的な改装を推進します。この改装はお客さま視点に立ち、売場構成と品揃えを見直すことと店内オペレーションを見直し、生産性の向上を確立することで営業利益の向上を図ります。



## ライフスタイルの変化に合わせた品揃え

商品面におきましては、お客さまのライフスタイルの変化に対応した冷凍食品等の簡便商材の展開拡大や即食型商品の品揃えを強化することにより、買上点数及び来店客数のアップを図り、売上高及び売上総利益の拡大を図りました。



上期の改装店舗

19店



【マックスバリュ門司西店】デリカ部門に「マックスバリュ ビュッフェ」を導入



【マックスバリュ山鹿店】冷凍食品を多段ケースからリーチンに変更



【マックスバリュ御笠川店】お客さまからの要望が多かったファストフィッシュ(即食、骨無し)の売場を拡大



【マックスバリュ水巻店】お肉部門の味付け商品等の「簡単クッキングコーナー」を拡大



【マックスバリュ田主丸店】お野菜部門の簡便野菜の品揃えを強化



【マックスバリュ門司西店】デイリー部門の地場商品の品揃えを強化

### お肉の簡単クッキングコーナー



味付け、調理済みのお肉の品揃えを充実することにより、素材から調理に時間をさけないお客さまの簡便商材のニーズにお応えします。

### お惣菜の量り売りコーナー



様々な惣菜の中からお客さまが欲しい量をご自分で容器に詰めてご購入いただける即食型商品の品揃えを充実しました。

### トップバリュの商品



**トップバリュ クリーミーカルボナーラスパゲッティ**  
チキンピジョンとチーズで、こくのあるクリーミーな味わいに仕上げ、ブラックペッパーで味にアクセントをつけました。



**トップバリュ 若鶏ももトマト煮込み風セット**  
トマトソースで仕上げた若鶏となすの煮込み風を主菜に、マカロニグラタン、パジルソースがけポテトを添えたおかずのワントレイです。



**トップバリュ チーズ入りハンバーグ**  
クリーミーで食べやすいチーズを包み込んだハンバーグに、デミグラスソースをからめました。



**トップバリュ シャキシャキごぼうのサラダ**  
シャキシャキしたごぼうを、しょうゆとゴマで和風に仕上げたマヨネーズ風ソースで和えました。

## 新規出店の継続を推進

九州全域での新規出店を継続して推進してまいります。特に九州主要都市部においては、人口の集中化及び高齢化社会に対応すべく都市型小型店フォーマットにより郊外型大型店が出店困難な都市部への新規出店を加速し、シェア拡大を図ります。また、将来の高速大量出店を支えるローコスト型店舗の確立を目指します。

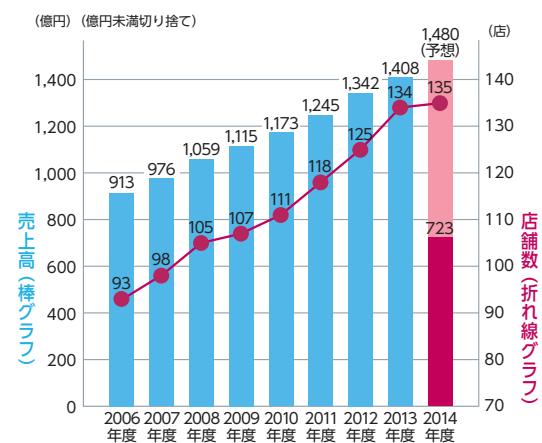


2014年7月オープン  
マックスバリュエクスプレス松木店 (鹿児島県)



2014年9月オープン  
マックスバリュ黒崎店 (福岡県)

## 売上高・店舗数の推移



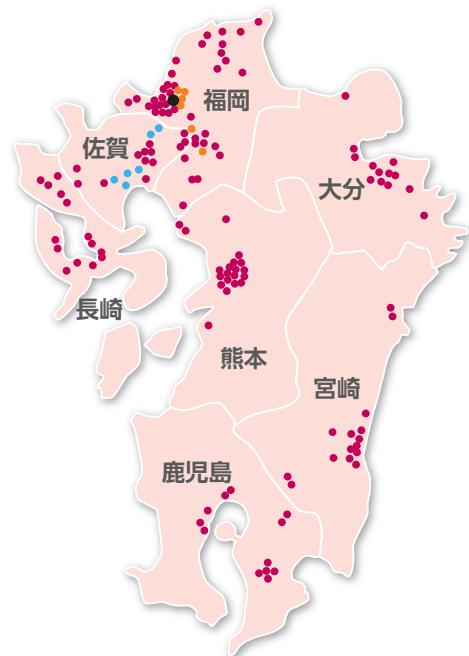
(2014年度の店舗数は2014年8月31日現在の数字です。)  
(2013年度より連結決算です。)

全 **135** 店舗

- 福岡県 **42** 店舗
- 佐賀県 **19** 店舗
- 長崎県 **14** 店舗
- 熊本県 **20** 店舗
- 大分県 **13** 店舗
- 宮崎県 **15** 店舗
- 鹿児島県 **12** 店舗

2014年8月31日現在

- =本社 ●=店舗
- =店舗(ザ・ビップ)
- =店舗(クリエイト)



## ダイバーシティ・マネジメントの推進

### 女性が働きやすい・女性が活躍できる会社へ

当社は、従業員一人ひとりの個性を尊重し、多様な人材の活躍を企業成長の原動力とするダイバーシティ(多様性)・マネジメントを推進します。その推進については、まずジェンダー・ダイバーシティから優先的

に取り組むこととし、「2020年までに女性管理職比率を30%！」の達成を目指して、今年度より様々な取り組みをスタートしました。



2013年から、女性従業員の働き方や働く環境の改善のために女性管理職で結成した「なでしこフォーラム」を開催し、結婚や妊娠、出産というライフイベントによる、キャリア断絶をなくすために議論を重ねました。



女性の活躍推進は「会社を強くする経営戦略の一環」として捉え、新しい価値を生み出す可能性がある女性の育成のため、「女性管理職養成研修」を開催しています。



「ダイバーシティ・マネジメント推進」のため、これまでの働き方、様々な常識を覆して新しい常識を作り上げていくために「ダイバーシティ推進会議」を開催し、新しい働き方や制度の導入などについて議論しています。



## 営業の概況

営業面におきましては、改装による商品構成の見直し及び4月度に1ヶ月間にわたるWAONポイント増量セール等を実施し、消費税増税後の売上高拡大を図りました。また、商品面におきましてはお客様のライフスタイルの変化に対応した冷凍食品等の簡便商材の展開拡大等の

取り組みを実施いたしました。これらの取り組みにより買上点数及び来店客数のアップを図り、売上高及び売上総利益の拡大を図りました。販売費及び一般管理費につきましては、電気料金の更なる値上げ及び消費税増税に伴う一時的な経費の発生があったため、店舗維持に係るメンテナンス費用等固定的なものの見直しによるコスト削減を図りました。

※2014年2月期より連結決算です。

### 売上高

72,377百万円



### 営業利益

508百万円



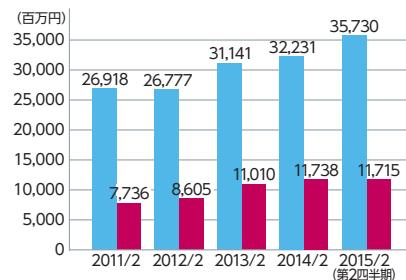
### 当期(四半期)純利益

244百万円



### 総資産 / 純資産

総資産 35,730百万円 / 純資産 11,715百万円



### 1株当たり純資産

1,551.60円



### 1株当たり当期(四半期)純利益

32.43円



## 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 (2014年8月31日現在)	前期末 (2014年2月28日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	14,181	10,500
固定資産	21,548	21,730
有形固定資産	14,745	14,804
無形固定資産	461	476
投資その他の資産	6,341	6,449
<b>資産合計</b>	<b>35,730</b>	<b>32,231</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	20,789	17,131
固定負債	3,224	3,361
<b>負債合計</b>	<b>24,014</b>	<b>20,493</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	11,541	11,583
資本金	1,587	1,587
資本剰余金	1,432	1,432
利益剰余金	8,521	8,563
自己株式	△0	△0
その他の包括利益累計額	137	132
新株予約権	36	22
<b>純資産合計</b>	<b>11,715</b>	<b>11,738</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>35,730</b>	<b>32,231</b>

## 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2014年3月1日~ 2014年8月31日)	前第2四半期 (2013年3月1日~ 2013年8月31日)
<b>売上高</b>	<b>72,377</b>	<b>68,775</b>
売上原価	55,525	52,641
売上総利益	16,852	16,134
その他の営業収入	864	821
営業総利益	17,698	16,955
販売費及び一般管理費	17,190	16,093
<b>営業利益</b>	<b>508</b>	<b>862</b>
営業外収益	35	25
営業外費用	20	20
<b>経常利益</b>	<b>522</b>	<b>868</b>
特別利益	8	—
特別損失	4	174
税金等調整前四半期純利益	526	693
法人税、住民税及び事業税	193	315
法人税等調整額	89	35
少数株主損益調整前四半期純利益	244	342
<b>四半期純利益</b>	<b>244</b>	<b>342</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2014年3月1日~ 2014年8月31日)	前第2四半期 (2013年3月1日~ 2013年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,726	5,498
投資活動によるキャッシュ・フロー	△898	△1,120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△489	△690
現金及び現金同等物の増減額	3,338	3,688
現金及び現金同等物の期首残高	3,874	3,662
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>7,213</b>	<b>7,350</b>

当社は、株主さまに対する利益の還元を経営上の重要な施策と位置づけており、事業規模の拡大と経営の効率化によって企業価値を高めるために必要な内部留保資金を確保しつつ、安定した配当の継続を基本方針としております。また、内部留保金につきましては、店舗の新設及び改装、システム投資並びに人材育成のための教育投資等に活用し、事業基盤の強化と更なる業容の拡大につなげてまいります。

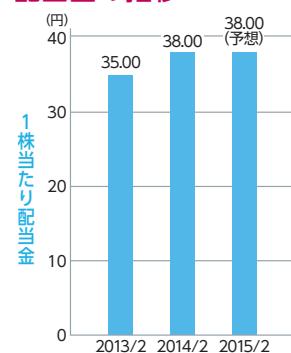
なお、当事業年度の配当金につきましては、1株当たり38円を予想しております。

2015年2月期(予想)

1株当たり配当金

38円

配当金の推移



株主優待

毎年2月末日現在の株主名簿に記載された100株以上保有の株主さまに対し、右記のいずれかを贈呈いたします。ただし、記載の②③の地域特産品は2014年に贈呈した商品であり、2015年は変更になる場合がございます。

区分	①株主さまご優待券	②寒製島原手延べ素麺	③調味料ギフトセット
100株 ~ 1,000株 未満	 ①株主さまご優待券 50枚 (100円券×50枚=5,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入)1.2kg	 ③調味料ギフトセット (春夏秋冬の里)
1,000株 ~ 2,000株 未満	 ①株主さまご優待券 100枚 (100円券×100枚=10,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入)2.4kg	 ③調味料ギフトセット (ベストセレクション)
2,000株 以上	 ①株主さまご優待券 200枚 (100円券×200枚=20,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入)2.4kg	 ③調味料ギフトセット (ベストセレクション)

会社概要 (2014年8月31日現在)

会社名	マックスバリュ九州株式会社
設立	2002年3月
資本金	1,587百万円
本店所在地	福岡市博多区博多駅東三丁目13番21号
従業員	社員1,109名、フレックス社員他5,365名(ただし1日8時間換算による)
店舗数	135店舗(連結ベース)
主要な事業内容	食料品及び日用雑貨品等の小売販売及びテナントに対する不動産賃貸業等

役員 (2014年8月31日現在)

代表取締役社長	佐々木 勉	取締役	四宮智明
常務取締役	井上 渡	取締役	赤木正彦
取締役	出口 博	社外取締役	首藤哲男
取締役	恒屋良彦	常勤監査役	三林節男
取締役	田中 寛	社外監査役	古賀和孝
取締役	鈴木信行	社外監査役	花山克博
取締役	久保川順全	社外監査役	小林良三

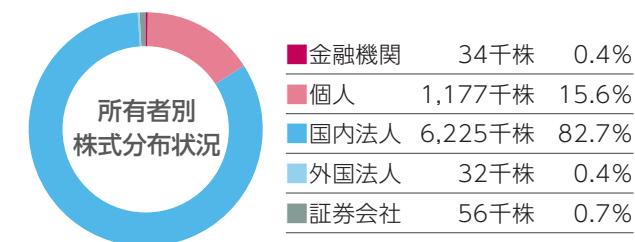
株式の状況 (2014年8月31日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	7,527,195株 (うち、自己株式37株)
株主数	5,343名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	5,800	77.05
マックスバリュ九州従業員持株会	88	1.17
マックスバリュ九州共栄会	61	0.81
横尾廣昭	49	0.65
牛島真澄	41	0.55
株式会社エーブル	39	0.51
株式会社SBI証券	38	0.50
山本重利	37	0.50
ミニストップ株式会社	37	0.50
マックスバリュ西日本株式会社	30	0.40

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、自己株式(37株)を控除して算出してあり、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。



## 株主メモ

上場市場	東京証券取引所JASDAQ市場
上場日	2012年2月22日
証券コード	3171
事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
株主確定基準日	毎年2月末日
剰余金の配当の基準日	毎年2月末日／毎年8月末日
株式の売買単位	100株
公告掲載方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむをえない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。
電子公告掲載URL	<a href="http://www.mv-kyushu.co.jp/">http://www.mv-kyushu.co.jp/</a>
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
各種事務手続き	詳しくは、こちらのページにてご確認ください。 <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

## 少額投資非課税口座(NISA口座)における 配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。  
ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。  
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

## 上場株式等の配当等に関する「源泉徴収税率」変更のご案内

- ◆平成26年1月1日以降に支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20% (所得税15%、住民税5%)の源泉徴収税率が適用されております。
- ◆また、平成49年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されております。

平成26年以降、上場株式等の配当等には、復興特別所得税を含め、  
20.315% (※)の源泉徴収税率が適用されております。  
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

	平成25年12月31日まで	平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで	平成50年1月1日から
所得税(含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住民税	3%	5%	5%
合計	10.147%	20.315%	20%

○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。

○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。本ご案内は平成25年12月時点の情報をもとに作成しております。

## 株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 3171

いいかぶ

検索



空メールにより  
URL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも  
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

(株式会社 a2media)についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com